

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【公開番号】特開 2000-261351 (P2000-261351A)
【公開日】平成 12 年 9 月 22 日 (2000.9.22)
【出願番号】特願 平 11-64953
【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 B 1/40

H 0 4 B 1/18

H 0 4 J 13/00

H 0 4 L 27/38

【F I】

H 0 4 B 1/40

H 0 4 B 1/18 C

H 0 4 J 13/00 A

H 0 4 L 27/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 10 月 21 日 (2003.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

利得制御手段と、

受信信号の伝送速度に応じて前記利得制御手段を制御する制御手段を備えることを特徴とする無線通信装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、信号の受信が終了した後の前記利得制御手段の利得を、前記伝送速度に応じて設定することを特徴とする請求項 1 の無線通信装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、信号の受信が終了した後の前記利得制御手段の利得を、前記伝送速度に応じて、前記信号を受信する前の値あるいは前記信号を受信している時の値に設定することを特徴とする請求項 1 の無線通信装置。

【請求項 4】

受信した信号のレベルを第 1 の利得で変更し、

受信した信号に応じて利得を第 1 の利得から変更し、

前記信号の伝送速度に応じて利得を設定することを特徴とする受信方法。

【請求項 5】

前記信号の伝送速度に応じて、利得を前記第 1 の利得に戻すか否か選択することを特徴とする請求項 4 の受信方法。

【請求項 6】

待機中に用いられた第 1 の利得を、受信した信号に応じて変更し、待機中に戻るときに、前記信号の伝送速度に応じて利得を設定することを特徴とする受信方法。

【請求項 7】

受信信号を制御するための利得を設定し、

受信された信号の速度に応じて利得を制御するプログラムを記憶した記憶媒体。